

Course number		U-LAS23 10001 SJ48					
Course title (and course title in English)		中国語 I A (文法) C1111 Primary Chinese A		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer, Lin Shukumi	
Group		Languages		Field(Classification)			
Language of instruction		Japanese		Old group		Group C	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2025・First semester	
Days and periods		Mon.2		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
本授業は、初めて中国語を学ぶ学生を対象にしたものであり、簡単なスキットと初歩的な文法事項を段階的に学びながら、読む、書く、聞く、話すといった能力を身につけてゆく。この授業では特に文法的知識の習得を目指し、演習の授業と連携したかたちで、授業をすすめる。							
[Course objectives]							
中国語の発音体系を身につけることができる。基本的な中国語の文法を理解し、表現力を身につける。上海を舞台とするスキットとさまざまな例文により、広く中国の文化、更には異文化に対する理解を深める。							
[Course schedule and contents]							
この講義はフィードバック（方法は別途連絡する）を含む全15回で行う。 最初の2、3回の授業では、まず中国語の表音システムであるピンイン（ローマ字綴り）の学習を通じて中国語の発音体系のあらましを体得する。それに続いて、スキットと文法事項ごとの例文の学習を通して、正確な文法的知識、基本的な表現力の習得を目指す。前期は発音編と本文編第十課までを学びながら、特に、基本的な文法事項をしっかり身につけることをめざす。原則として1回の授業で1課を学習する。 本授業は、所定の演習の授業と連携して行われるため、かならずセットで履修しなければならない。この授業だけの履修は認められない。							
[Course requirements]							
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".							
[Evaluation methods and policy]							
原則として定期試験80%、平常点20%で評価する。詳細については授業の最初の時間に説明する。基本的な文法事項の理解と、それを用いた表現能力の修得が評価の対象となる。							
[Textbooks]							
赤松紀彦 他『中国語の世界—上海・2020—』（大地社）							
Continue to 中国語 I A (文法) C1111(2) ↓ ↓ ↓							

中国語ⅠA（文法） C1111(2)

[References, etc.]

（References, etc.）

詳細な学習方法や、辞書及び参考書については、最初の授業や授業の中で紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

Web上に教材や練習問題の音声を置く。24時間自由にアクセスできるので、必ず授業の前に、音声を聞くとともに文法事項について目を通しておくこと。また、練習問題が宿題となることもある。必ず復習とともに練習問題等の課題を行うこと。

[Other information (office hours, etc.)]

最初の授業において紹介する。

[Essential courses]